

キャリアデザインA

担当教員： 高澤 健司

履修年次・区分： 2年（共通一人間力科目－キャリアデザイン）

授業のテーマ： 自らの将来を設計するために、まず学校や地域、家庭でこれまで何を学び身につけてきたか、働くことについてどのように考えてきたかについて具体的に振り返りまとめる。次に、地域で働く人たちの話を聞くことで、実際に社会で何が起これり自分たちに何が必要とされているのかについて考え理解する。そして、これまでの振り返りや考察をもとに、今後の将来設計について考えさせ、その中で大学や社会における学びに何が必要であるかを見極める力を身につける。

この日の授業内容： 働くとは？



前回の授業では「働く経験」について考え、アルバイトや職場体験、ボランティア、家業の手伝いなど様々な経験を振り返りました。では、何のために働くのか？この日はグループごとにこのテーマで話し合いました。



グループディスカッションでは、それぞれの価値観に基づく様々な考え方を聞くことができます。「お金のため」「自分の趣味や娯楽のため」「生きがいを得るため」「社会の力になるため」「社会に恩恵を返すため」「人を助けるため」。様々な意見を聞きながら、学生たちは「自分は何に軸をおいて働くのか？」を考え始めます。

(2017年5月取材)